

『技術系スーパー過去問ゼミ 農学・農業』訂正表

(初版第1～6刷)

- 203 ページ 必修問題 Dの解説 (初版第6刷で訂正)
 - 誤 「…の出現割合は $225/994=0.226$ であり、期待数は $1450 \times 225/994=328$ である (小数点以下第2位までの数字を使えば、 $1450 \times 0.22=319$ となる)。」
 - 正 「…の出現割合は $225/1024$ であり、期待数は $1450 \times 225/1024=318.6$ である (小数点以下第1位を四捨五入すれば、319 となる)。」

- 205 ページ 実戦問題No. 1の問題文7行目 (初版第6刷で訂正)
 - 誤 「有色・円粒 4.032 個体」
 - 正 「有色・円粒 4,032 個体」

- 288 ページ 実戦問題No. 1の解説 8～9行目 (初版第2刷で訂正)
 - 誤 「脱皮ホルモンが欠如した条件で幼若ホルモンが作用すると…」
 - 正 「幼若ホルモンが欠如した条件で脱皮ホルモンが作用すると…」

- 290 ページ 実戦問題No. 4選択肢Dの解説 1～2行目 (初版第2刷で訂正)
 - 誤 「脱皮ホルモンが欠如して幼若ホルモンが作用すると…」
 - 正 「幼若ホルモンが欠如して脱皮ホルモンが作用すると…」

- 305 ページ 重要ポイント③ 8～9行目 (初版第7刷で訂正予定)
 - 誤 「ラックカイガラムシから抽出される緑色色素…」
 - 正 「ラックカイガラムシから抽出される赤色色素…」

- 338 ページ 実戦問題No. 1 選択肢2の解説 (初版第6刷で訂正)
 - 誤 「誤り。硫安 (硫酸アンモニア) は白色の…基肥, 追肥のいずれに用いてもよい。しかし, 老朽化水田では…原因となる。」
 - 正 「誤り。硝安 (硝酸アンモニア) は白色の…基肥, 追肥のいずれに用いてもよい。畑作に適しており連用してもよいが, 硝酸態窒素は土壌コロイドに保持されにくく土壌中で流亡しやすいので, 分施が望ましい。」

以上